



先進地花壇見学

今年も、先進地区の花壇を何ヶ所か見学に行ってきた。中でも鯖江市の豊地区は花壇の中に水道の蛇口があるなど、市をあげて花いっぱい運動に取り組んでいる姿が印象的でした。

交通安全茶屋

もみじ保育園年長児

十一月十二日(木)実施



花植え交流会

明章小学校六年生

十二月三十日(月)実施



第五回

歴史探訪健康ウォーク

十一月十五日(日)、時折雨の降る空模様のもと、約三十名が参加して行われました。丸岡城を出発後、円光寺(切支丹燈籠)、國神社、安楽寺、白道寺、台雲寺、本光院を経て一筆啓上茶屋へ戻る約四km、三時間の行程を、丸岡の歴史を感じながら元気に歩きました。

第二回郷土の歴史

ものしり塾講座

一月二十四日(日)、講師に宮司の武曾豊美氏(山崎三ヶ)を迎え、「地元ゆかりの民話と紙芝居」と題して、手作りの紙芝居を交えた約二時間の講演を頂きました。内容は、継体天皇と母の振媛様、能登総持寺の開祖・蛭山禅師、山崎三ヶの銭瓶古墳にまつわる民話「権長者芋堀太郎」についてなど多岐にわたり、郷土の歴史への学識を深めました。



屋外看板設置

昨年末、高棟東部コミュニティセンター正面の南よりの外壁に突如、巨大な看板が出現しました。本年度の共生のまちづくり事業の目玉の一つでもある、当協議会のマスコットキャラクター「ふーちゃん」の屋外看板が取り付けられたもので、好天に恵まれた穏やかな日を選んで作業が行われました。縦三、五m、横五、五mの巨大な看板は、眩しいスカイブルーの背景にピンクを基調とした「ふーちゃん」が鮮やかに浮き上がったデザインになっています。今にもふーちゃんが看板から飛び出して高棟東部の野山を駆け出しそうな看板になりました。キャラクターの横には「継体天皇の母 ぶりひめが眠る里」と書かれており、今後、当協議会はこの元気なマスコットキャラクター「ふーちゃん」を全面に押し出して事業を展開していきます。

共生の

まちづくり事業

共生のまちづくり事業では、これから最もアピールしていきたい、振媛様「ふーちゃん」のキャラクターグッズとして、タペストリー、ジャンボ織、顔出し看板、キーホルダー等を制作しました。また、ふーちゃんキーホルダーについては今後各イベント時に販売をしますので、是非お問い合わせ頂いてふーちゃんを可愛がってもらえたら嬉しく思います。そして、昨年度から進めてきた、「たかとの郷歴史散策マップ」も遂に完成しました。内容としまして振媛様の事や、地域の歴史名所が紹介されており、これからコミュニティセンター他、行政窓口等に配置しますので、見掛けましたら手に取って頂き、一度散策してみたいかがでしょうか。

